

体験活動安全管理研修～水辺編～



1. 趣 旨 体験活動における指導者の安全管理意識及び指導・救助技術の向上を図る。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
3. 期 間 平成27年6月3日(水)～6月5日(金) 2泊3日
4. 会 場 国立若狭湾青少年自然の家(福井県小浜市)
5. 対 象 主に水辺での活動において、指導員やリーダー等、実際に指導に携わる者 30名
(国公立青少年教育施設職員及び民間団体等で直接、指導に携わっている方)
※申込多数の場合は、抽選とさせていただきます。

6. 日 程

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
6/3 (水)							受付	開講式	①講義	②講義	つどい	夕食	③事前 インフォメーション		入浴
6/4 (木)		つどい	朝食	④演習・実習 (途中、昼食を含む)							つどい	入浴	情報交換会		
6/5 (金)		つどい	朝食	⑤講義	⑥協議	閉講式									

7. 内 容
 - ①講義 「水辺活動における安全管理の基礎Ⅰ」
⇒水辺活動のリスクマネジメントについて理解する。
講師 千足 耕一 氏(東京海洋大学准教授)
 - ②講義 「水辺活動における安全管理の基礎Ⅱ」
⇒法的責任、保険等について理解する。
講師 高野 修 氏(筑波大学体育系研究員/財団法人社会スポーツセンターマリンスポーツ振興事業部専門職員)
 - ③事前インフォメーション
⇒・翌日の実習のための事前インフォメーション
・若狭湾青少年自然の家活動プログラムの安全管理について
 - ④演習・実習 「水辺活動の指導および安全管理の実際」
⇒実際の活動を通して、水辺での活動の指導上の留意点や安全管理上必要な事項について理解する。
講師 【カヤック】大瀬 志郎 氏(グランストリーム代表)
講師 【スノーケル】千足 耕一 氏(東京海洋大学准教授)
 - ⑤講義 「事故事例から学ぶ安全管理」
⇒水辺の事故事例をもとに、事故防止の観点について理解する。
講師 小浜海上保安署職員
 - ⑥協議 「水辺活動における安全管理について」
⇒全日程を踏まえて、特に水辺での体験活動の安全管理について質問形式で意見交換を行う。(①⑤の講師)

※天候等により研修内容が変更となる可能性があります。予めご了承下さい。
※演習はカヤックとスノーケリング両方を体験していただきます。(午前午後入替)

8. 費 用 3,000円(当日現金にてお支払ください)

- 内訳**
- 6月3日(水): 夕食代(670円)
 - 6月4日(木): 朝食代(450円)、昼食(520円)、飲料代(154円)
 - 6月5日(金): 朝食代(450円)
 - その他: 保険代(220円)、シーツ等洗濯代(200円)、資料・雑費代(336円)

※泊希望者は別途お食事代が必要となります。

※保険内容: 死亡・後遺障害 214万円, 入院日額 3,000円, 通院日額 2,000円

※6月4日情報交換会(夕食兼)費別途3,000円を当日現金でお支払いいただきます。

9. 携行品 ウェットスーツ (6月初旬の水温当日は19度前後、気温は20度前後のため必須)
 ※お持ちでない方は貸し出しいたします【有料】
 スノーケリング3点セット※お持ちでない方は貸出致します【有料】
 活動ができる服 (乾きやすい服、防寒具)
 マリンブーツ等海辺での活動に適した靴
 (カヤック演習時使用: クロックス等踵を固定できる靴可、サンダル不可)
 マリングローブまたは軍手 (スノーケリング演習時使用)
 濡れてもよい靴下 (スノーケリング演習時使用)
 帽子 タオル 筆記用具 着替え 洗面用具
 シャンプー・石鹸等 (備え付けのシャンプー等はご用意しておりません)
 常備薬等各自必要なもの
 研修期間に必要な飲料水 (自動販売機あり)
 ※6月4日ペットボトル飲料水1本支給します

※ウェットスーツレンタルは在庫の都合上体系に適合した物をご用意できない場合がございます。予めご了承ください。
 ※スノーケル用マスクは流しても良いコンタクトレンズ着用であれば度付きレンズでなくても活動することは可能です。

10. 参加申込 別紙「参加申込書」に必要な事項を記入の上、メール又はFAXにてご返送下さい。締め切りは、5月21日(木)正午です。なお、参加決定通知は5月22日(金)に発送する予定です。

11. 送迎 送迎を希望される方は、申込書に記載下さい。

6月3日(水) 往路	6月5日(金) 復路
11:45 JR 敦賀駅 発 <約60分> 12:45 自然の家(会場) 着	12:00 自然の家(会場) 発 <約60分> 13:00 JR 敦賀駅 着
※敦賀駅工事中のため、集合場所は後日ご案内いたします	
※参考① 9:53 金沢駅発-11:14 敦賀駅着 【特急サンダーバード16号(大阪行)】	
※参考② 10:56 米原駅発-11:24 敦賀駅着 【特急しらさぎ5号(金沢行)】	
※参考③ 10:40 京都駅発-11:32 敦賀駅着 【特急サンダーバード13号(和倉温泉行)】	

12. 前泊 前泊を希望の方は、申込書に記載してください。

※前泊をご希望の方は食事代(6月2日夕食670円、3日朝食450円、3日昼食520円)を別途お支払いいただきます。

6月2日(火) 迎え	
16:30 JR 上中駅 発	16:45 JR 大鳥羽駅 着発 - 自然の家(会場着)
※参考① 15:45 近江今津駅発-16:25 上中駅着【西日本 JR バス 若江線 小浜駅行】	
※参考② 15:44 JR 敦賀駅発-16:26 JR 大鳥羽駅着【小浜線普通(東舞鶴行)】	

13. その他

- (1) 参加に際して頂いた個人情報、**「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」**等に基づき適切に管理し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- (2) 事業中に撮影した写真等については、**機構の広報等の目的で使用することがあります。**ご了承ください。

問い合わせ・申込み先

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

独立行政法人国立青少年教育振興機構 企画課 指導者養成係

電話: 03-6407-7713 FAX: 03-6407-7699 メール: honbu-yousei@niye.go.jp

※要項及び申込書は国立青少年教育振興機構のホームページからダウンロード可能。

<http://www.niye.go.jp/>

平成 27 年度「体験活動安全管理研修～水辺編～」参加申込書

(フリガナ)				性 別	男・女	
名 前						
生年月日	昭 平	年	月	日 生	年齢	歳
住 所 ※参加案内送付先	〒			血液型		
連絡先	固定電話	(職場 ・ 自宅)				
	携帯電話	※研修当日に連絡が取れる番号				
	緊急連絡先	※参加者が緊急時に連絡を取る番号				
	E-mail					
	F A X					
所属・役職						
水辺活動指導歴	年 ヶ月					
指導歴内容						
6/3交通手段	送迎希望 ・ 自家用車等	6/4交通手段	送迎希望 ・ 自家用車等			
6/2前泊希望	有 ・ 無	6/2交通手段 ※前泊希望者のみ	送迎希望(大鳥羽駅・上中駅) ・自家用車等			
ウェットスーツ貸出	有【身長(cm) / 体重(kg)】 ・ 無					
スノーケル貸出	有 ・ 無					
	(足 cm) (度付マスク希望 有【視力: 】) ・ 無) ※流しても良いコンタクトレンズであれば着用のままスノーケリングは可能です。					
本研修に期待 する事						